



YOKOHAMA ASAHI ROTARY CLUB WEEKLY

「ロータリーに輝きを」 Light Up Rotary

2014-15年度 RI会長/ゲイリーC.K.ホアン RI.D2590ガバナー/大野 清一 横浜旭RC会長/増田嘉一郎

国際ロータリー第2590地区

横浜旭ロータリークラブ

事務所 横浜市旭区二俣川1-2 後藤ビル2F
TEL.045-365-3273
FAX.045-365-3132
Email:asahirc@titan.ocn.ne.jp
〒241-0821

例会場 二俣川相鉄ライフ4Fコミュニティサロン
例会日 毎週水曜日/12時30分~1時30分



2014年 9月24日 第2168回例会 VOL. 46 No. 12

- 司 会 SAA 齋藤 善孝
- 開会点鐘 会 長 増田嘉一郎
- 斉 唱 それでこそロータリー
SL 杉山 雅彦

■出席報告

| | | | |
|--------|--------|--------|------|
| 会 員 数 | 36名 | 本日の出席数 | 28名 |
| 本日の出席率 | 84.85% | 修正出席率 | 100% |

■本日の欠席者

青木、佐藤真吾、鈴木、千葉、松本

■他クラブ出席者

増田、関口（地区）

■ビジター

市村 茂夫様（横浜瀬谷 RC）

■ゲスト

河原 和雄様（横浜グリーンプロバスクラブ）

菅野 忠勝様（横浜グリーンプロバスクラブ）

■会長報告

1) 昨日9月23日は秋分の日でした。まず、二十四節気の16番目が秋分です。太陽黄経が180度となったときで、それが起こる日を秋分日といいます。昼と夜の時間が等しいといわれますが、実際は、昼の長さが約12時間7分で、夜の長さが約11時間53分で約14分程昼の方が長いようです。

秋分の日は、国民の祝日として秋分日とし

て規定されており、毎年2月1日に国立天文台が作成する暦要項に基づいて、閣議で翌年の春分の日と秋分の日の日日にちが決定されるのです。祖先を敬い、亡くなった人をしのぶ日ということです。元々農村では、春分の頃に豊作を祈り、秋分の頃に豊作を祝う自然信仰がありましたが、仏教の浸透とともに、秋分は秋の彼岸として祖先を供養する意味をもつようになり、明治時代に秋分日を秋季皇霊祭と定め、宮中において祖先をまつ日となり、それが一般市民の間にも定着したのです。2) 今年度、災害対策検討ワーキング・グループを理事会のもとに設置して、本日例会終了後に第3回会合がもたれます。災害対策については、これ迄会長テーマとして2度に亘り検討がなされ、また当クラブがホストクラブとなったIMにおいても、2度取り上げた記憶です。当クラブにはこのように災害対策のノウハウや資料の集積があり、これを当クラブ自身の災害対策活動に生かすべく、ワーキング・グループを設置し検討してもらっております。この地域が被災した時に、当クラブはどう行動するのかです。五十嵐座長には積極的に取り組んでいただいております。詳しくは10月22日の卓話でお話しただけのようですが、現時点では当年度の目標として、2つの

方針が確認されております。私の理解している範囲でご説明すると、1つ目は、災害直後の当クラブの緊急連絡網です。パソコンや携帯を使ったネットワークシステムを利用するというので、まずワーキング・グループ内で試験的にスタートさせようということになりましたが、皆さん苦戦されているようです。この点が本日の会合の議論となるかと思われまます。2つ目は、岩沼ロータリークラブと、どちらかが被災した場合、互いの事務局機能を代行しようという相互扶助協定を締結しようというものです。岩沼ロータリークラブも賛同の意向とのこと。当地に災害がおきたら、皆さんは家庭や職場のために必死の状況となります。でもその間、岩沼ロータリークラブが、当クラブ会員の安否確認、2590地区や自治体との情報交換の基地として活動してくれていれば、会員が自らの体制が整ったなら、直ちに地域のための奉仕活動と着手できるのです。この2つの方針の実現を目指しております。災害は忘れないうちに、とされています。今年度内目標を達成するために、皆様のご意見や情報等がありましたなら、お聞かせいただければと思います。

■幹事報告

1) 例会臨時変更のおしらせ

○大和ロータリークラブ

日時 10月7日(火)移動例会

国立印刷局小田原工場見学

日時 10月14日(火)→18(土)、19(日)

地区大会に振替

日時 11月11日(火)→8(土)、9(日)

やまと産業フェアに振替

2) 矢田会員御見舞の件

先週、例会前にクラブからの御見舞を持参して矢田会員宅へ訪問してまいりました。

お会いした限りお元気そうでしたが、一向に改善されない腰痛に悩まされているとの事でした。会員の皆様にくれぐれもよろしくと仰っていました。お早いご回復をお祈りしております。

■横浜グリーンプロバスクラブ創立総会お礼

会長 河原 和雄



9/18、横浜グリーンプロバスクラブの創立総会には多数のロータリアンの皆様にご出席頂き、無事設立の承認に至りました。新クラブは横浜市内で3番目、神奈川県内で6番目、全国では第111番目のプロバスクラブとして成立いたしました。

横浜旭 RC、横浜瀬谷 RC に共同提唱して頂き、今日に至りましたこと衷心より感謝いたし、その御礼に伺いました。提唱して頂きました RC の皆様のご期待に添えますよう会員一同、心を一にして努力してまいります。今後ともご支援ご鞭撻を賜りますようよろしくお願い致します。

■米山記念奨学委員会

今野 丁三

10月はご存知のように米山月間です。10/1の卓話は米山委員会が担当することになっています。

9/19、二宮麻理子会員とともに打合せに行ってきたが、今回は米山奨学生にお願いすることになり、洗足学園音大4年在学生でサックスホーンを専攻しているシンガポール出身のクオン・ジェーバオーさんという女性が、仲間3人と共に来てくれます。通常なら米山奨学会の歴史や目的、活動状況などのお話をするようになると思うのですが、今回は現役の奨学生の体験など生の声を聞く事にしました。そして音楽を通じて我々も若干楽しめるようにと企画しました。

彼女たちはクラシック専攻だそうです、

当然ながらどんな曲でも演奏できるそうです。当日はお話をまじえての演奏となります。私たちが知っている曲も出てくると思いますし、リクエストもしたいと思います。

以上お知らせしておきますので、次週をご期待下さい。

又、米山の寄付についてはすでに集まっているとの事です。有難うございます。10月いっぱいのご予定となっておりますから、ご協力の程宜しくお願い致します。

■情報集会報告

Eグループ リーダー齋藤 善孝

日時 9月19日(金)午後6時～

場所 謝朋殿

出席者(敬称略)

北澤、川瀬、新川、太田幸治、齋藤

1) 親睦活動について

・40代会員のための親睦活動

ゴルフコンペなどがある。但し、初心者でも参加できるようなコンペ

・女性会員のための活動

グルメめぐりなどがある

・80代の会員のための活動

歌舞伎鑑賞、相撲見物、温泉めぐりなど

2) 商大高校 IAC の提唱クラブとして

かならずしも、学校側がインターアクトの活動を妨害している訳ではない。新世代委員長の積極的な姿勢が重要である。50周年の記念行事には、当クラブとして駅前での募金活動やゴミ拾いなどに協力したらよい。

■雑誌委員会 北澤 正浩

○ロータリーの友9月号を読んで

新世代といわれる若者たちの先見性はかけがえのないものであり、私たちが促進し、支援し続けることが、ロータリー組織全体の未来の為であると思いました。

又、今回紹介されているクラブの活動報告はユニークなものも多く、当クラブの今後の活動の参考になると思います。

■ニコニコBOX(会員敬称略)

市村茂夫殿(横浜瀬谷RC) / お世話様です。メイクアップに参りました。横浜グリーン

ロバスの河原会長、菅野幹事が出席されておりますが、近隣クラブとして社会奉仕活動と一緒にできる事を期待しております。

河原和雄殿、菅野忠勝殿(横浜グリーンプロバスクラブ) / 先日は有難うございました。

増田嘉一郎 / ①本日はクラブ細則改正のための例会です。ご審議ありがとうございました。

②内田さん、卓話楽しみにしています。③横浜グリーンプロバスクラブ河原会長、菅野幹事、瀬谷RC市村さん、ようこそ。

漆原恵利子 / ①プロバスクラブ河原様、菅野様、瀬谷RC市村様ようこそ。今後ともよろしくお願い致します。②実りの秋。今年も栗が採れました。皆様に持ち帰っていただきたいと思ひます。

内田 敏 / 今日は私のつたない話ですが、我慢して聞いて下さい。

倉本 宏昭 / ①プロバスクラブ河原様、菅野様、瀬谷RC市村様、ようこそ。②家内の誕生日に素敵なお花をありがとうございました。③内田さん、楽しい卓話お願いしますよ!

安藤 達雄 / ①内田さん、本日の卓話宜しくお願いします。②河原さん、菅野さん、市村さん、ようこそ。

佐藤 利明 / グリーンプロバスクラブ河原様、菅野様、先日はお世話になりました。又、本日はようこそ。

安藤 公一 / ①9/18の横浜グリーンプロバスクラブ設立総会に参列してきました。今後の発展をお祈りします。②内田さん、卓話楽しみです。

太田 勝典 / 内田さん、卓話楽しみです。

田川 富男 / 内田先輩、無題のテーマの卓話楽しみです。

二宮麻理子 / 内田さん、本日の卓話楽しみにしています。

青木 邦弘 / 昨日、大相撲を楽しんできました。御手配頂いた太田幸治さん、有難うございました。(本日欠席、安藤代筆)

岡田 清七 / ①内田会員の卓話たのしみにしています。②河原会長、菅野幹事、例会にようこそ。グリーンプロバスクラブの活動を記

念して。

吉原 則光／本日の卓話、内田さん楽しみです。よろしくお願ひします。期待大です。

秋内 繁／安藤公一さん、青木さん、先日はお世話になりました。

市川 慎二／①内田さん、本日の卓話たのしみにしています。②横浜グリーンプロバスクラブ河原様、菅野様、瀬谷 RC 市村様、ようこそお越しくださいました。

■卓話「私の散歩」

内田 敏



1) 旭区役所から 1-2 分の所にある畠山重忠公碑、さかさ矢竹のある畠山重忠終焉の地に向かう。

重忠公碑は昭和 36 年 6 月に重忠没後 750 年を記念し、鶴ヶ峰と埼玉県川本町（現在の深谷市）の有志により建立された。碑は水道道が厚木街道を横断する交差点の見晴らしの良い場所に立っている。

○畠山重忠公碑



当時を偲ぶに欠かせぬ「さかさ矢竹」の再現のため植樹を行い、その由来を記した銘板が吾妻鏡の史実に基づき、重忠公終焉の地を記銘した棟板を重忠公小公園にそれぞれ建立した。（横浜旭 RC 平成 17 年 6 月）

※「さかさ矢竹」の由来

鎌倉武士の鑑、畠山重忠公はこの地で僅かの軍兵で北条勢の大軍と戦って敗れた。公は死の直前に「我が心正しかれば、この矢にて枝葉を生じ繁茂せよ」と矢鏃二筋を地に突き刺した。やがてこの矢が自然に根付き年々二本つつ生えて茂り続けて「さかさ矢竹」と呼ばれるようになったと伝えられる。

このさかさ矢竹も昭和 40 年代の中頃まで、現在の旭区役所北側の土手一面に茂っていたが、その後消滅してしまった。この度、重忠公没後 800 年にあたり、ここにさかさ矢竹を植えて再びその繁茂を期待します。

（横浜旭 RC 平成 17 年 6 月 22 日）

2) しだれ桜



旭グリーンロードの帷子川ルート

旭区役所の帷子川を上流に向かって両側の土手に、有志（一般市民含む）から資金を募り植樹。（平成 20 年 2 月 24 日）

季節になると、地域の人々やその地を訪れる人々に素晴らしいしだれ桜の花を楽しませている。

3) 国道 16 号、鶴ヶ峰交差点から横浜に向かって 7～8 分歩き、白根不動の信号を左折、しばらくすると白根不動、白糸の滝の案内標識がある。

○白根不動・白糸の滝

白根不動尊の本尊は弘法大師作と伝えられる。一寸七分の不動明王の座像。

社伝によると前九年の役（1053-62）の際、八幡太郎源義家の持仏で、この座像を兜内に納めて勝利をあげたことにより、康平 6 年（1063）鎌倉権五郎景政に命じて社殿を造立



し、この座像を祀った。これが不動堂の起源であるとされている。

○白根不動



白根のお不動さんとして近郊近在の人々から親しまれ、戦前は雛市や幟市が開かれ賑わい、現在も毎年1月28日にはだるま市が開催されている。この境内の裏手には白糸の滝があり、白根神社境内を流れる中堀川の滝で市内で最大級（幅7M、落差3.5M）。その他万葉の歌碑、行者の滝、蛇塚等がある。

○白糸の滝



○万葉の歌碑

この歌は「万葉集」20巻に採録された防人の歌です。



天平勝宝7年(755)防人として都筑群から九州沿岸警備に出発しなければならなかった服部於由(はとりべのおゆ)「我が行きの息づくしかば足柄の峰這(は)ほ雲を見とと偲はね」(私の旅が長いためにため息がでるように恋しく思う時は足柄の峰にかかる雲を見て心を和らげなさい。恋しく思うことは分るがあまり心配して身をこわすより、心を慰めながら無事に私の帰るのを待ちなさい。)

と残して行く妻が気がかりで、歌を詠んでいます。

妻の咎女は「我が夫を筑柴へ遣りでうつくしみ帯は解かずに夢にも離れないように思いながら寝るのです。」と歌を返したものです。

4) 帷子川親水緑道



白根不動を出て鶴ヶ峰バスロータリーから帷子川に沿って下流にしばらく行くと帷子川

親水緑道があります。帷子川親水緑道は河川改修後、もとの河川敷を活用して昭和63年に整備されました。豊かな自然と季節の変化が楽しめる散策路として親しまれています。

平成20年に景観だけでなく地域の自主的な取り組み（清掃、草木の管理、区民まつりなどのイベント）が評価され、国の主催する「都市景観大賞」を受賞した。

5) 畠山重忠公遺烈碑



二俣川南口よりこども自然公園に向かう一つ目の信号（万騎が原商店街入り口）を右折、100M程行くと三角地帯に「畠山重忠公烈碑」がある。

ここは今より754年前即ち元久2年6月22日、鎌倉執権北条時政の好策により、其子義時に命じ、軍勢3万余騎を以て、当時武蔵野国の総検校職、秩父庄二郎重忠公を誘致し、是を要撃す。要撃す衆寡敵せず一族能く奮戦の後遂に当地にて戦没。

この碑は明治25年畠山重忠公を偲び、土地の有志57人により建立された。万騎が原は牧が原といわれていたが、ここに北条勢が数万騎あまり陣を構えたことから「万騎が原」と言うようになったと伝えられている。

6) こども自然公園

自然公園入り口広場に、横浜旭RC創立10周年記念の1980年1月13日建立された「友愛の日時計」がある。又、公園内の大池を見ながら（池のまわりで多くの親子連れが釣り糸をたらしっていた）しばらく進むと、中池のほとりにメダカの楽譜碑がある。この碑は国

際ロータリー100周年記念事業として横浜旭RCが2006年4月建立、この碑の前で毎年5月に小学生対象にメダカを通して小さな命の大切さ、自然環境の大切さを知ってもらうために、長い間メダカの頒布会が行われた。



上：友愛の日時計 下：メダカの楽譜碑



○現在のメダカ池



■次週の卓話

10/8 職業奉仕フォーラム

四つのテスト 田川 富男会員

週報担当 吉原 則光